

3月24日は「世界結核デー」です。

結核は身近な病気です。過去の病気ではありません。

日本では、1日66人の新しい患者が発生し、6人が命を落としている、重大な感染症です。長浜保健所管内では、1ヶ月に約2人の方が新たに発病されています。

結核の初期症状は、風邪と似ています。

咳、たんが2週間以上続くようなら、早めに医療機関を受診しましょう。

< 結核の症状 >



長引く咳



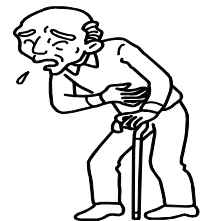
たんが出る



微熱が続く



食欲がない



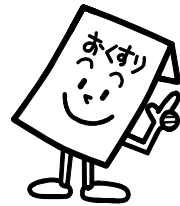
胸が痛い

結核は空気感染でうつります。

結核の感染は、発病した人の咳とともに飛び散った結核菌を吸い込むことでおこります。

結核は治る病気です。

6ヶ月～9ヶ月間の内服で菌を退治することができます。



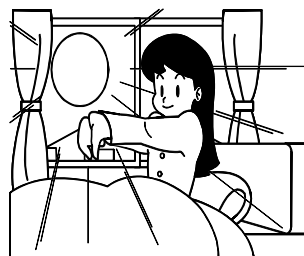
結核を予防するために

結核は、免疫力の低下などで発症を引き起こすので、普段から健康的な生活を心がけ、免疫力を高めておきましょう。

好き嫌いをなく
バランスのよい
食事を食べる

適度に運動をする

睡眠を十分に
とる



抵抗力の弱い赤ちゃんには BCG 接種が有効です。